

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	(第3回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	中種子町 (465011)
地域名 (地域内農業集落名)	野間下地区 (栄町・畠田・町山崎・阿曾・竹屋野・高峯・大牟礼・伊原・下田・満足山・阿保)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	830.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	763.7 ha
② 田の面積	35.6 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	444.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	123.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	17.5 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	224.5 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	68.5 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当該地域は、本町の中心部で人口も多く、他地区と比較して高齢化率は低い。農業従事者の高齢化や後継者等の不足により農家数は減少傾向にあるが、認定農業者や認定新規就農者、農業法人、他地区からの耕作者も多い。地籍調査も中心部の一部が未調査地区となっているものの、大部分が終わって農地の把握はできている。アンケートでは、現状維持が4割となっているが、農家当たりの経営面積が多い。基盤整備済みの農地は数十年経過しており、農地も急勾配で、表土も流れやすく、小区画農地が多い。農道や圃場入り口が整備されていない農地も多く、遊休農地化している農地も多い。山間部の農地では、鳥獣の被害もある。
 また、さとうきびの収穫作業を種子島農業公社等に委託を進めているが、人員不足等により作業受託も厳しく、各生産組合も高齢化や人員不足等により作業受託は限界にきている。
 今後も耕作を継続しようとしている人はいるが、担い手や後継者の確保が大きな課題となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

さとうきびと澱粉原料用甘藷、水稻を基本とし、ブロッコリーやばれいしょ等の産地拡大を図るとともに、収益性の高い作物の導入も検討していく。また、肉用牛・乳用牛の飼料用作物の生産による土地利用も図る。
 現状では、地域内の中心経営体(認定農業者・農業法人等)が耕作している農地が多いので、今後も地域農業を担う中心経営体(認定農業者等)へ条件の合う農地は集積していき、地域全体で支える仕組み作りを目標とする。また、兼業農家ではあるが、将来的に中心経営体になると思われる農家には農地を徐々に集積していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構を活用した農地の貸し借りを促進し、地域の担い手へ農地の集積・集約を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	40	%	将来の目標とする集積率
			80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が耕作している農地面積は〇〇haある。農地中間管理機構を通じた担い手への集約を行い、所有者(耕作者)間で合意が得られれば、農地集約も検討していく。			

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	種子島農業公社	収穫	さとうきび
2	農業生産法人さとうきび	収穫	さとうきび
3	向耀ファーム	収穫	さとうきび
4	村咲喜さとうきび生産組合	収穫	さとうきび

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。